

令和6年能登半島地震 石川県消防広域応援隊 「一人でも多くの命を助けるために」

1月1日、能登半島地震の発生により、県内では甚大な被害がありました。

市消防本部は県消防広域応援隊として、「津波・大規模風水害対策車」「救急車」「後方支援車」「防災学習車」の

4台が出動し、救助隊員や消防隊員、救急隊員を能登地方へ派遣しました。

応援隊は、建物の倒壊や土砂災害で逃げ遅れた方の救助活動と、ひっ迫した救急医療を支援する活動を行いました。

現地は度重なる余震地割れ・陥没した悪路や大雪などの悪条件が障害となりましたが、派遣隊員は1人でも多くの人の命を助けるために活動しました。



倒壊建物での人命捜索



土砂災害現場での救出活動



大規模火災現場での救出活動

のみ地域力強化支援ファンド採択式・活動計画報告会

2月8日、市役所でファンドの採択式と活動計画報告会を行いました。

井出市長は「皆さまの活動は心強く思っています。能登の震災で多くの方が避難され

ています。ぜひ支援の輪を広げていただきたい」とエールを送りました。

下ノ江こさえあい隊 下ノ江こども食堂

【活動目的】

孤立しがちな家庭と地域とのつながりを維持する場を提供する。困った人に寄り添い、支え合うことが当たり前に見られる家族的な雰囲気がある地域を築く。

【活動内容】

子ども食堂

【対象者】

町内の不登校の児童がいる世帯（今後対象の幅を拡大予定）

赤井町高齢者お助け隊

【活動目的】

町内の高齢者などが、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、希望に沿った支援に取り組む。

【活動内容】

買物・通院送迎、

除草・粗大ごみ廃棄・除雪支援

【対象者】

町内に居住する75歳以上の世帯、そのほか支援を必要とする方



代表者のコメント
「今回の地震をきっかけに、町内の高齢者世帯や見守りが必要な方にも声を掛け、交流していききたい」



代表者のコメント
「今後、隊員を増やして、日中高齢者のみの世帯にも支援を広げていききたい。災害避難の支援も行っていきたい」

健康福祉センター「サンテ」がリニューアル
子育て世帯の相談支援、市民の健康づくりを応援



新しいロゴマークの除幕

2月9日、健康福祉センター「サンテ」で、リニューアルセレモニーを開催し、関係者約40人が工事の完成を祝いました。

式典では工事施工業者に感謝状を授与し、サンテの新しいロゴマークの除幕を行いました。また井出市長が

ロゴマークに込められた「期待と願い」
サンテのロゴマークは、健康で元気をイメージするオレンジ色で、太陽がふりそそぎ、ひなたぼっこのようにあたたかい場所でありたい、そして市民が世帯を超えて交流し、愛され親しまれる施設となるようにと、期待と願いが込められています。



キッチンスタジオを見学する来場者

担うこともたちのために小児科医と考えるのみの子育て」と題してご講演いただき、施設内には、妊婦体験や健康チェックコーナーなどを設け、来場者に体験していただきながら、施設を紹介しました。

市出身6名の自衛隊入隊・入校予定者を激励
国の安全と平和に向けて活躍を期待



入隊・入校予定者と関係者の皆さん

2月8日、市役所で令和5年度自衛隊入隊・入校予定者激励会を行い、市出身の6名のうち5名が出席しました。

井出市長は「これから辛いことが待ち受けているかもしれないが、ふるさと能美市を思い出し、ご家族の励ましを得て頑張ってください。いつまでも、ふるさと能美市は皆さんを応援しています」と激励しました。

能美市町会連合会総会
新会長に山先満広さん 退任者30名に感謝状

2月14日、市防災センターで、能美市町会連合会総会を行いました。

総会で審議された議案は全て承認され、新会長に山先満広さん（中町）が選任されました。

また総会の席上で、2年以上町会長・町内会長を務められ、今回、退任された30名の方々に、井出市長から感謝状と記念品が手渡されました。



市教育委員会「教育DX推進自治体表彰2023受賞」
GIGAスクール構想や自治体独自の教育DXを推進



この度、政府・省庁と、企業や教育機関をつなげることを通じて、教育の情報化による学びの共創を目指す「一般社団法人「GIGA CONNECTION」主催の「教育DX推進自治体表彰2023」を市教育委員会が受賞しました。この賞はGIGAスクール構想の積極的な推進や、自治体独自の教育DXを目指した取組で、全国のモデルとなる自治体を表彰するものです。現在、能美市では、GIGA端末や電子黒板・プロジェクトアークなどの環境整備をいち早く進め、ICTを活用した「個別最適

適な学びと協働的な学びの一体的な充実」を図り、子どもたち一人一人の主體的な学びの実現と資質・能力の育成に努めているところです。地域・保護者の皆さまのご理解とご支援をいただき、学校・家庭・地域が一体となって、GIGA端末



令和6年の町会長・町内会長が決定
まちづくりの要として活躍されています

地域の世話役として、また住民の皆さまと市役所を結ぶ大切なパイプ役として活躍されている町会長・町内会長は、まちづくりをよりスムーズに進

めていく上で、要となる方々です。今年お世話いただく各町会長・町内会長のお名前を掲載します（敬称略）。

町会・町内会	氏名	町会	氏名	町会	氏名
赤井町	北野 実	佐野町	宮本 肇	倉重町	南 彰
西任田町	佐々木 了	泉台町	山本 正弘	出口町	本橋 勝
五間堂町	廣田 孝司	湯谷町	北村 修一	辰口町	畔田 保之
中庄町	東 英之	石子町	前多 俊彦	湯屋町	木道 弘弘
福岡町	根角 眞佐義	末寺町	橋本 庄哉	上徳山町	西出 良弘
西二口町	中田 一宏	秋常町	小坂 信之	下徳山町	中谷 敬二郎
中ノ江町	古屋 和博	新保町	南 英昭	上開発町	村中 豊
高坂・根上町	松本 清隆	粟生町	荒木 欣二	下開発町	荒田 邦寛
下ノ江町	金子 哲也	三道山町	畑下 栄二	徳久町	村本 賢治
浜開発町	山岸 徹	吉光町	川口 昌尚	荒屋町	中 憲一
大成町	原 輝夫	東任田町	西 俊和	高座町	松田 伸明
福島町	渡辺 正幸	緑町	木津 衛	下清水町	松本 勝
吉原町	北本 修一	和佐谷町	安田 巖	上清水町	田中 均
吉原釜屋町	吉田 和博	岩本町	新宅 寿	北市町	輪瀬 敏雄
大浜町	中村 茂	灯台笹町	中村 高良隆	和気町	畑中 一
中町	山先 満広	大口町	瀧上 秀明	和光台	森田 将嗣
浜町	中村 進	宮竹町	宮田 宏	寺島町	東 裕一
道林町	土田 恵造	三ツ口町	高嶋 聖栄	館町	西 和宏
山口町	中村 隆司	長滝町	中川 秀和	金剛寺町	安土 耕生
寺井町	北野 勉	筋生町	元村 紀人	坪野町	村西 信行
小長野町	東 誠孝	岩内町	村田 耕太郎	鍋谷町	加戸 繁行
大長野町	西田 耕平	火釜町	宅見 栄俊	仏大寺町	田中 実
小杉町	田上 清一	来丸町	西田 茂	緑が丘	小柳 幸策
末信町	中西 幸一	山田町	村瀬 直樹	松が岡	池見 藍
牛島町	和田 憲光	三ツ屋町	中 道雄		

まなびフェスタ2024 くみる、きく。まなぶ。持続可能な知る力！



市史について学ぶ参加者

2月18日、「まなびフェスタ2024」を市内3施設で開催しました。

まなびフェスタは市民がお互いに話し合い、まなび体験する中から新しいまちづくりが推進されることを目的として実施しています。物見山総合体育館では「新健康エクササイズ」「太極螺旋棒氣功」が開催されました。寺田図書館では「真脇遺跡」に関する分科会が開催されました。寺井地区公民館では、さまざまな分科会や笑いヨガ、楽器演奏、親子まちゼミのお試し体験講座も開催され、各会場で多くの市民が参加しました。

大宮駅で北陸新幹線県内全線開業をPR 小松市・加賀市と合同で実施

1月27日から29日にかけて、北陸新幹線の停車駅であるJR大宮駅（埼玉県）で北陸新幹線石川県内全線開業に向けた南加賀3市合同PRを行いました。

大宮駅に設けられた特設ブースで能美・小松・加賀の3市の知名度を調査し、回答して

くれた方に3市のパンフレットやノベルティグッズをお渡ししました。また同ブース内で令和6年能登半島地震の義援金募金箱を設置し、約36万円のご寄附を頂きました。

3日間で、合計2千500人以上が訪れました。



来場者に南加賀の魅力を伝えました

祝百寿 おめでと〜いになります

神野さんいつまでもお元気で

1月18日、神野春枝さん（五間堂町）がめでたく100歳を迎えられ、お祝い状と記念品が贈呈されました。神野さんは明るい性格で、敬老会などに歌と踊りを見に出かけるなど活動的な人です。

食べ物では特にかまぼこが好きで、元気がないときでもよく食べていました。現在は施設に入所されており、100歳を迎えられてからも元気で過ごされています。



森さんいつまでもお元気で

1月20日、森都美さん（大成町）がめでたく100歳を迎えられ、お祝い状と記念品が贈呈されました。森さんは若い頃から働きもので「一緒に出かける時間がないほど一生懸命働いていて、とても感謝しています」と娘さんが話していました。

また人と話すことが好きで特に小さな子どもを見ると満面の笑みで声を掛けていました。そうした暖かいお人柄で動物にも懐かれています。

現在は施設に入所されており、100歳を迎えられてからも元気に過ごされています。